

ラザル問題デアルト同時ニ、デイゼル機關ノ運轉ニヨル特殊ガスノ發生ニヨツテ、呼吸器病、眼病、腦神經障害等ヲ結果シツ、アル點ニ鑑ミルモ、乗組員ヲシテ長期間繼續的ニ乗船ヲ強制セシムベキニ非ザルヲ以テ、保健上ヨリソノ特別公暇制度ノ確立ヲ要望スルモノデアアル。

(但現在ノ窮迫セル經濟事情並海上労働ノ特殊性ヨリミテ、手當ヲ以テ是ニ代ユルコトヲ得)

實行方法

本決議ヲ關係各船主ニ提出シ、船内實情ニ照應シテソノ實現ヲ追ルコト

第七號議案 官船乗組員ノ労働條件及船内待遇ニ關スル件(可決)

主 文

吾等ハ官船乗組員ニ對シ即時海商法第五七八條第一項ニ對應スベ

キ制度ノ確立實施並待遇改善ヲ期ス

理 由

海商法中船員ニ關スル規定ハ、ソノ根本的精神ヲ船員ノ船内生活保護ニ置キタルモノニシテ、當該船舶所有者ガ政府タルト民間船主タルトニヨツテソノ適用ヲ異ニスベキニ非ズ。然ルニ今日此ノ法規適用ノ適否ヲ監視スベキ立場ニ在ル政府ノ所有ニカ、ル船舶ニ於イテ、同法所定ノ船員保護ノ精神ガ無視蹂躪セラレテ顧ミラレザルコトハ、政府自ラ國法ノ權威ヲ泥土ニ歸スル自瀆行爲トイフベク、殊ニ官船乗組員ガ職務ノタメ又ハ乗船中罹病セルニ對シ、一般船員ニ對シテ適用セラルル事ヲ約束セラレタル海商法第五七八條第一項ト同一内容ノ保護ガ保證セラレズ、定繫港ニ碇泊中罹病又ハ負傷シタル場合はガ療養ガ自辨ニヨルガ如キ、或ハ又航海手當、防蹙手當、退職手當等ノ諸手當支給制度ガ制定セラレザルガ如キハ、今日ノ組織ヲ有スル海上労働者ノ一大恥辱デアアルト同